

ぜ  
ん  
ぶ  
マ  
シ  
ユ  
が  
悪  
い  
ん  
だ  
。



~~18~~

FOR ADULT ONLY

——今日から  
配属となりました  
マッシュ・キリエライトです

…よろしく  
お願い…します

彼女を初めて  
見たその日から

僕は恋に落ちた

周囲は  
デミ・サーヴァントの  
彼女に必要以上に  
関わりを持つとうと  
しなかったし

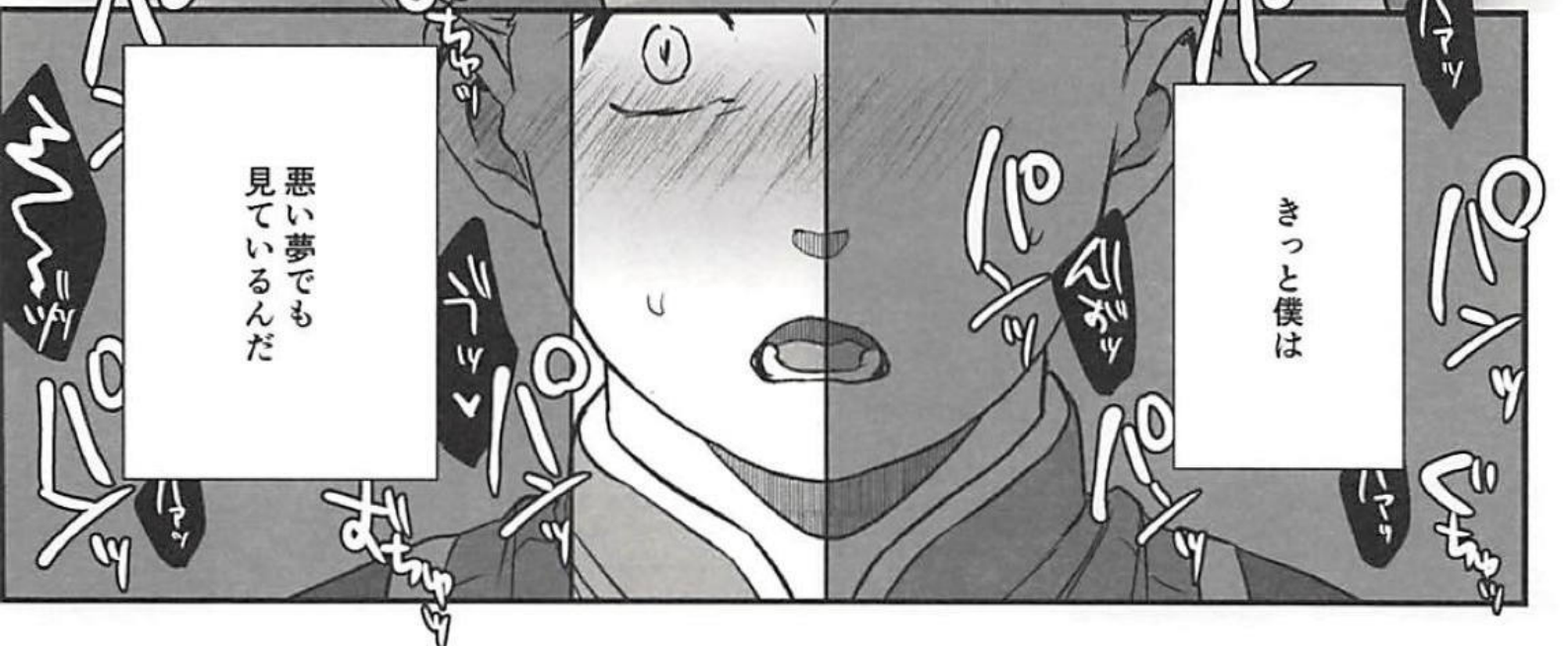
ただの末端スタッフの  
一人に過ぎない僕も  
遠くから彼女を  
見つけているだけだった。

無垢で  
穢れを知らない  
美しい少女…

人ならざる  
彼女の魅力に  
どんどん惹かれていった



— そう  
だからこれは  
何かの間違いで



悪い夢でも  
見ているんだ

きっと僕は







—それから

僕は、憑りつかれた  
ようにあの場所へ  
通うようになった。

毎晩、代わる代わる  
色んな男達が

まるでトイレにでも  
立ち寄るような気軽さで  
彼女を使っていた

南極の果ての  
娯楽もないこの施設で  
職務にあたる  
局員達にとって

カルデアの「備品」である  
彼女の体は性処理道具  
として都合が良かった  
のだろう。

—どうかしている



こんな行為  
局長に知れば  
只事じゃ済まない

今すぐ報告して  
すぐにでもマシユを  
助けてやるべきだ



わかっている

…わかっているのに、









ああッ…マシユッ  
マシユ…っ！

もっと奥まで  
啜え込んで…ッッ

うあッ…ああッ…！！

いくッいくよッ  
マシユの喉ま〇この奥に  
たくさん射精すよッ！





シシシシシシシシシシシシ...



先っぽも  
吸ってっ...

シシシシシシシシシシシシ...



全部飲んでッ...

僕のザーメン  
一滴残らず  
飲み干してっ...!!



あーあ...  
零れちゃった

...それじゃあ  
お仕置きだね



お尻こっちに  
向けて

……これで

良い……  
ですか……?

早くっ

うおお……!



……本当に  
僕みたいな奴の  
言う事でも聞くんだ



ハアッ ハアッ  
が、我慢できないから  
もう挿れるねっ

ハア  
僕のち○ぽで  
あいつらの  
精子全部掻き出して  
あげるからね……っ

ほらっ  
挿入はってくよ...



一気に  
引き抜いて...っ  
っ...おっ...っ

マシユのおま○っ  
絡み付いてきて  
気持ちいいよ...っ

おっおっ  
おっおっ...!

マシユとっ  
セツ○ス...っ

ひッ  
ああ

セツ○ス  
してる...っ  
ああ...っ

ひうッ

あッ  
あま





あ、

は、

も、もう無理っ  
マシユの中  
気持ち良すぎて  
出ちゃうよッ

このまま中に  
出したいっ  
出すよ……っ！

やっ……

だめ……っです  
中は……っ

あ、

あ、

あいつらには  
散々中出しさせといて  
何言ってるんだ!?

こんなっ  
レロプされて感じてる  
淫乱ビッチの癖にッ  
くそっくそっ……!!

うッ……!  
だ、射精すぞッ



子宮で  
受け止めて……っ



グッ...グッ...

グッ...グッ...

グッ...グッ...

グッ...グッ...

グッ...グッ...

くうッ...!  
膣内キユウキユウ  
締め付けて精子  
搾り取ってくるっ  
ハッ...ハッ...  
ハッ...ハッ...  
ハッ...ハッ...

...ん?  
もしかして  
イっちゃったの?

レオプで  
中出しされて  
イっちゃったの?

.....本当にただの  
性処理備品だなあ

それなら...  
もっともっと  
備品らしく使い込んで  
あげなきゃね...♥









ハアッ  
ハアツ...ハアツ

マシ...  
マシ

ハアツ  
ハアツ

オキ  
オキ

オキ  
オキ

マシ  
マシ

マシ  
マシ

オキ  
オキ

オキ  
オキ

オキ  
オキ

オキ  
オキ

オキ  
オキ

オキ  
オキ





せんばいの  
精子…っ♡  
中にいっばら…♡

ふふふふふ…

でも…  
まだ全然  
足りません…♡

私の備品おま○こに  
もっとな…  
もっとな…♡



ね…  
先輩…♡

壊れるまで  
しましよ…♡

っ

～あとがき～

初めましてorこんにちは。雨あられです。

今回こそハートフルな漫画を描こうとしたのにどこで  
間違ったかまたハートフルボッコエロ漫画を描いてしまいました。  
おかしいなあ…こんな筈では…

今回の本は、時間軸的にはぐだが来る1年前のカルデアのお話的な感じです。  
第2部でマシュを「備品」として扱ってたことをカドック君辺りが  
言ってたのを読んでこう…ムクムクと…  
最後の「先輩呼び」は…マシュの先輩呼びの理由を  
オルタ化させてみた感じというか…  
そんな感じですか(?)

それと、私事なのですが今年はワニマガジン社の  
失楽天で商業デビューしました！へへっ  
同人も商業もがんばりたいと思います。

それではまた！



**2018.08.10**

サークルAMR 雨あられ

twitter : Nntk\_8

pixiv id : 737479

mail : amearare24@gmail.com

印刷 : 株式会社プロス様

※無断転載、WEB上へのアップロードを禁じます。

※本書は18歳未満の方の閲覧、購入は出来ません。



Ame Arare  
C94 2018 summer